

養護盲老人ホーム

福寿園 monthly

平成 23 年 10 月 31 日 (月) 発行 第 017 号

入所者一泊旅行～鳥羽・伊勢～

今年も恒例になりました入所者一泊旅行に、入所者 12 名、職員 6 名で三重県は鳥羽・伊勢へと行ってきました。例年より少し早い 9 月 27・28 日の 2 日間の旅路は天気にも恵まれ、伊良湖岬から鳥羽まで向かうフェリーでスタートしました。

デッキから海を望み潮風に吹かれる方、窓から見える島々の景色を楽しむ方、お喋りに花を咲かせる方、皆さん思い思いに船旅を楽しまれました。下船後は早速二見ヶ浦へと車を走らせ、着いた先は「二見シーパラダイス」です。視覚障害者のお年寄りにも楽しんでいただけるよう、ふれあいをメインとした施設を選択しました。海獣と呼ばれる、トドや、セイウチ、アザラシたちのショーの見学を始め、実際海獣たちと握手をしたり、身体を触ったりできました。これには入所者の皆さんも悲鳴を上げながらも大喜びでした。



さてお楽しみの今回のお宿は鳥羽港のすぐそばにあり、伊勢湾を望む絶好のロケーションのお部屋で、ゆったりくつろぐことができました。温泉もお料理も素晴らしく、皆さん素敵な鳥羽の夜を満喫されたようです。



2 日目は一路伊勢へ向かい、伊勢神宮のおかげ横丁を散策しました。思い思いに風情ある街並みを楽しみ、福寿園で帰りを待つお友達のために両手いっぱいにお土産を買い求め、大満足で三重県をあとにされました。

今回の旅行では、行く先々で皆さんにとっても親切にいただき、人の温かさを心から感じる事ができました。手をお貸し下さった皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

帰って早々、皆さんまた来年の旅行をとっても楽しみにされているようです・・・さて来年は何処へ？

【養護盲老人ホーム福寿園☆あんなこと、こんなこと】

～①『美容日・理容日』について～

福寿園では月に一度ずつ「理容日」と「美容日」が設けられていまして、地域の理美容店よりそれぞれ理容師・美容師さんに施設まで来ていただき、カットして頂きます。料金は一律 1000 円です。幾つになってもお洒落でありたいと思うのは自然なことですよ。皆さんのサッパリされて、晴れやかなお顔が毎回楽しみです。



避難訓練について思うこと

今年5月のことですが避難訓練を実施しました。

年3回行われる訓練ですが、通常火点をあらかじめ設定し、初期消火班や通報者・誘導係・応援部隊等すべて人選を行ったうえで実施をしておりました。前回 2 月に実施した避難訓練では、万全の態勢で臨み過ぎたためか応援部隊が到着する 10 分以内に避難が完了してしまう事態になってしまいました。そのため、今回はより現実に即した設定にしようという趣旨のもと、火点を伏せ係分担もその場の状況に合わせて現場で行うという今までにない荒技(?)で避難訓練に挑みました。

あらためて紹介させていただきますと、私どもの施設は敷地内に養護盲・従来型特養・新型特養・さらに在宅 SS や DS (一般型・認知症型) もあり、あわせて 1 日平均 270 名ものお年寄りが生活をしております。非常に広い敷地のためどこが火点なのかにより避難誘導の仕方も大きく異なります。現場に配置された職員はときどきしながら館内の非常ベルが鳴る瞬間を待ちました。午前 10 時過ぎ突然非常ベルが鳴り、火点を示す火災受信盤へ急いで確認に向かうと、火点はここ養護盲となっております。その場に居合わせた職員からたまたま私が指揮者となり、すぐに火点へ確認に向かうよう指示を出しましたが、もうすでに頭は真っ白になっておりました。

火点確認後の初期消火は原則 2 名で行うよう指示を出したのですが、きちんと伝わっておらず 2 名が別々で消火にあたってしまいました。指示の出し方が不適切で火点にもっとも近い棟へ職員が殺到し、近接する棟への避難誘導者が全くいない事態になりました。館内放送は行えましたが、肝心の消防署への通報は誰も行っておらず、目先の事に振り回されず全体を冷静に把握しながら指示することの難しさをあらためて思い知った結果になりました。避難後の人員確認には前回の倍以上の時間が経過していました。たぶんこれが現実でしょう。

この経験は次に必ずつなげていきたいと思えます。

生活相談員より

ショートステイの受け入れも随時行っております。

待機者は 1 名ございますが、入所相談等ありましたら、

ぜひご連絡下さい。よろしくお願ひします。

平成 23 年 10 月 31 日 月)現在

定員 80 名 現在入所者 80 名

ショートステイ 定員 4 名 現在入所 0 名

担当者/主任生活相談員 山森達也 主任支援員 林美恵子

〒441-3413

愛知県田原市六連町神/釜 9-3

TEL 0531-27-0008

FAX 0531-27-0828

URL <http://www.fukujuen.or.jp>

E-mail honbu@fukujuen.or.jp